



KUMAMOTOよかボスAWARDS受賞企業特集!!



KUMAMOTOよかボスAWARDSとは、よかボス企業が社員等に対して行う結婚、妊娠、出産、子育て支援の優れた取組みを顕彰し、「よかボス企業」の理解等を促進し、社会全体で応援する気運を高めることを目的として実施しています。「よかボス企業」の取組み事例等を募集し、厳正なる審査を経て表彰しています。

2020年度よかボスAWARDS受賞企業

新産住拓株式会社

〔熊本市南区近見8-9-85 / 代表取締役社長 小山 英文〕

1964年の創業以来、熊本の気候・風土・文化を熟知し最良の住まいを探求し続ける『新産住拓株式会社』。小山英文社長はよかボス宣言の中で「社員の仕事と生活の充実、そして結婚・子育て・介護などライフステージにおける希望や目標の実現」を応援しています。具体的な取組みをご紹介します。

■社内託児利用制度

土・日、祝日に子どもの預け先がない社員は、社内スペース（写真右）を利用した「社内託児利用制度」（9～18時・1,000円/日）を利用できます。「社内で保育スタッフに子どもを見てもらえることで安心して働くことができる」と喜ばれています。

■育児短時間勤務制度

子どもが満12歳になるまでの期間、1日最大2時間まで勤務時間を短縮できる「育児短時間勤務制度」を利用できます。勤務時間は社員の仕事内容に応じて個別で対応しており、現在およそ75%の女性社員がこの制度を利用しています。また、子育て期間中も在宅勤務等を活用しフルタイムで働く女性

社員も増えたそうです。

■男性社員の育児休業・育児休暇の取得促進

「育児・介護休業法」が改正される以前から、社長を筆頭に会社全体で男性社員の育児休業・育児休暇の取得推進に積極的に取り組まれています。現在は育児休暇を10日間付与し2020年7月以降18名の男性社員が育児休暇を、うち2名は育児休業もあわせて取得。育休中はお互いの情報共有や不安解消のため、定期的に面談を実施されています。

このような取組みを通して、仕事と子育て等の両立支援を行なっている同社。働きやすい環境作りへの取組みとして、社員同士の憩いの場「屋上庭園」を作りスポーツ観戦等の社内イベントを開催。そのほか運動会・ボーリング等も社員が企画し、交流を深めているそうです。

社名にある「拓」の字に込められた“常に探求し、開拓し続ける”という想い。日々チャレンジしながら生き生きと働く社員と共に、会社も成長を続けられています。



【この記事に関するお問い合わせはこちら】

熊本県健康福祉部子ども未来課 「よかボス倶楽部」推進センター(運営事務局：株式会社ヨカボス)

TEL096-342-5615 MAIL.info@yokaboss.com